



2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年2月13日

上場会社名 SEMITEC株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6626 URL <https://www.semitec.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石塚 大助
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部長 (氏名) 小島 一浩 TEL 03 (3621) 1155
 四半期報告書提出予定日 2023年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	17,738	13.5	2,883	14.9	3,364	29.9	2,565	31.8
2022年3月期第3四半期	15,623	18.5	2,508	16.7	2,588	33.5	1,945	47.9

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 2,841百万円 (15.2%) 2022年3月期第3四半期 2,464百万円 (69.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	902.61	—
2022年3月期第3四半期	684.57	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額は、潜在株式が存在しないため記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第3四半期	25,499	18,206	71.3	6,405.29
2022年3月期	23,720	15,592	65.7	5,485.72

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 18,206百万円 2022年3月期 15,592百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	80.00	80.00
2023年3月期	—	0.00	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	30.00	30.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,420	11.1	3,350	3.1	3,790	8.9	2,830	4.8	995.64

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

④ 修正再表示：無

（注）詳細は、添付資料P. 9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（会計方針の変更）」をご覧ください。

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2023年3月期3Q	2,842,900株	2022年3月期	2,842,900株
2023年3月期3Q	512株	2022年3月期	459株
2023年3月期3Q	2,842,401株	2022年3月期3Q	2,842,460株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 4「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(会計方針の変更)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、ウクライナ侵攻が長期化し、エネルギーをはじめとした物価の高騰、世界的な金融引き締め等が、景気の下振れリスクを高めており、依然として先行き不透明な状況が続いております。

この状況下、当企業グループの業績は、為替レートが円安に推移したこともあり売上高は、前年同四半期を上回ることができました。自動車関連の売上高については、国内メーカー向けの生産調整が継続している中、海外メーカー向けの販売が好調であったこと、また医療関連についても、血糖値測定器用途の他に、カテーテル用途が増加したことが大きな要因でありました。

営業利益は、原材料費中心に製造原価が増加し、販売費及び一般管理費においては、全体的に増加いたしました。また、売上高の増加が大きく寄与し、前年同四半期を上回る利益を確保いたしました。また、為替相場も当第2四半期末日から当第3四半期末日にかけて、円高に推移いたしました。また、為替差益の計上を継続し、経常利益も前年同四半期を上回ることができました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は17,738百万円（前年同四半期比13.5%増）、営業利益は2,883百万円（前年同四半期比14.9%増）、経常利益は3,364百万円（前年同四半期比29.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,565百万円（前年同四半期比31.8%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

(日本)

家電・住設関連の売上高は、前年同四半期に比べやや増加いたしました。自動車関連の売上高は、国内メーカーの生産調整の影響により、前年同四半期を下回りました。セグメント利益は、自動車関連の売上高や子会社向けの素子支給が減少したことにより前年同四半期を下回りました。これらの結果、売上高4,186百万円（前年同四半期比11.6%減）、セグメント利益256百万円（前年同四半期比41.2%減）となりました。

(中国)

家電・住設関連の売上高は、期初の中国ロックダウン影響により若干減少しましたが、自動車関連、OA機器関連及び産業機器関連の売上高は増加いたしました。セグメント利益は、原材料費及び諸経費の増加がありました。自動車関連の売上高増加や生産コントロールが寄与し、前年同四半期を上回りました。これらの結果、売上高6,563百万円（前年同四半期比15.0%増）、セグメント利益1,126百万円（前年同四半期比13.9%増）となりました。

(その他アジア)

自動車関連、家電関連、OA機器関連の売上高が増加しました。セグメント利益は、フィリピン工場等の生産子会社で原材料費及び光熱費の増加等があったものの、韓国を中心とする自動車関連の売上高増加や生産効率化による製造コストアップの抑制が寄与し、前年同四半期を上回りました。これらの結果、売上高4,461百万円（前年同四半期比31.4%増）、セグメント利益997百万円（前年同四半期比64.9%増）となりました。

(北米)

医療関連、自動車関連の売上高は増加いたしました。セグメント利益は、医療関連の売上高増加が寄与し、前年同四半期を上回りました。これらの結果、売上高2,527百万円（前年同四半期比41.3%増）、セグメント利益651百万円（前年同四半期比31.5%増）となりました。

上記は各拠点の所在地を地域別に集計したものであります。

【用途別比較】

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減	増減率
OA機器	2,553	3,055	502	19.6%
家電・住設	3,306	3,575	269	8.1%
自動車	4,731	5,485	754	15.9%
産業機器	2,253	2,385	132	5.8%
医療	1,557	2,110	553	35.5%
情報機器	306	230	▲ 76	▲ 24.8%
その他	917	898	▲ 19	▲ 2.0%
合計	15,623	17,738	2,115	13.5%

【販売先地域別比較】

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減	増減率
中国	4,947	5,417	470	9.5%
日本	4,064	3,441	▲ 623	▲ 15.3%
韓国	2,152	2,895	743	34.5%
東南アジア他	1,789	2,574	785	43.8%
米国	1,787	2,473	686	38.3%
欧州	661	786	125	18.9%
台湾	223	152	▲ 71	▲ 31.8%
合計	15,623	17,738	2,115	13.5%

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末日における財政状態は、総資産が前連結会計年度末と比べ、1,779百万円増加し、25,499百万円となりました。各資産・負債の主な増減要因は、次のとおりであります。

(流動資産)

流動資産は、前連結会計年度末と比べ2,065百万円増加し、19,185百万円となりました。これは、主に現金及び預金の増加によるものであります。

(固定資産)

固定資産は、前連結会計年度末と比べ285百万円減少し、6,314百万円となりました。これは、主に有形固定資産の減少によるものであります。

(流動負債)

流動負債は、前連結会計年度末と比べ236百万円減少し、4,995百万円となりました。これは、主に電子記録債務、支払手形及び買掛金の減少によるものであります。

(固定負債)

固定負債は、前連結会計年度末と比べ597百万円減少し、2,297百万円となりました。これは、主に長期借入金とリース債務の減少によるものであります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末と比べ2,613百万円増加し、18,206百万円となりました。これは、主に利益剰余金と為替換算調整勘定の増加によるものであります。なお、自己資本比率は71.3%となり、1株当たり純資産額は、6,405円29銭となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期通期連結業績予想につきましては、2022年11月14日の「2023年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,565,349	7,715,361
受取手形、売掛金及び契約資産	4,325,365	4,444,740
電子記録債権	1,064,532	731,746
商品及び製品	2,845,553	3,046,818
仕掛品	972,739	896,672
原材料及び貯蔵品	1,568,769	1,525,672
その他	789,692	836,195
貸倒引当金	△11,429	△11,530
流動資産合計	17,120,573	19,185,675
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,458,465	4,226,171
減価償却累計額	△2,513,697	△2,266,505
建物及び構築物 (純額)	1,944,768	1,959,666
機械装置及び運搬具	6,862,517	7,001,098
減価償却累計額	△5,019,577	△5,207,579
機械装置及び運搬具 (純額)	1,842,939	1,793,518
土地	587,692	591,062
建設仮勘定	409,104	271,152
使用権資産	1,245,673	1,017,589
減価償却累計額	△427,939	△347,152
使用権資産 (純額)	817,733	670,436
その他	1,357,962	1,461,278
減価償却累計額	△992,301	△1,069,280
その他 (純額)	365,660	391,998
有形固定資産合計	5,967,899	5,677,835
無形固定資産		
ソフトウェア	46,092	36,253
その他	1,406	1,404
無形固定資産合計	47,498	37,658
投資その他の資産		
投資有価証券	183,768	187,741
繰延税金資産	66,079	66,470
その他	336,844	346,609
貸倒引当金	△2,031	△2,131
投資その他の資産合計	584,661	598,690
固定資産合計	6,600,059	6,314,184
資産合計	23,720,632	25,499,859

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,306,384	1,239,987
設備関係支払手形	25,623	-
電子記録債務	473,870	293,475
短期借入金	950,000	950,000
1年内返済予定の長期借入金	600,027	600,027
リース債務	184,418	206,181
未払法人税等	300,864	364,409
その他	1,391,318	1,341,658
流動負債合計	5,232,507	4,995,739
固定負債		
長期借入金	1,259,101	809,080
長期未払金	157,610	156,000
リース債務	784,930	608,664
繰延税金負債	443,133	489,415
退職給付に係る負債	237,788	221,581
その他	12,707	13,058
固定負債合計	2,895,270	2,297,800
負債合計	8,127,778	7,293,539
純資産の部		
株主資本		
資本金	773,027	773,027
資本剰余金	653,495	653,495
利益剰余金	12,456,007	14,794,217
自己株式	△1,558	△1,910
株主資本合計	13,880,972	16,218,830
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	1,702,888	1,985,241
退職給付に係る調整累計額	8,992	2,248
その他の包括利益累計額合計	1,711,881	1,987,489
純資産合計	15,592,854	18,206,320
負債純資産合計	23,720,632	25,499,859

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	15,623,594	17,738,889
売上原価	9,704,147	11,063,485
売上総利益	5,919,447	6,675,403
販売費及び一般管理費		
給料	1,038,359	1,111,246
賞与	246,667	254,483
法定福利費	201,550	236,850
福利厚生費	57,946	73,898
退職給付費用	43,745	47,637
役員報酬	215,823	227,114
雑給	16,150	12,660
研究開発費	456,844	498,733
その他	1,134,098	1,328,818
販売費及び一般管理費合計	3,411,184	3,791,441
営業利益	2,508,262	2,883,961
営業外収益		
受取利息	14,781	10,809
受取配当金	3,123	-
為替差益	63,265	405,563
雑収入	54,907	115,770
営業外収益合計	136,079	532,143
営業外費用		
支払利息	40,573	39,592
雑損失	15,194	12,377
営業外費用合計	55,768	51,970
経常利益	2,588,573	3,364,134
特別利益		
固定資産売却益	-	103,850
特別利益合計	-	103,850
特別損失		
役員退職慰労金	-	23,390
特別損失合計	-	23,390
税金等調整前四半期純利益	2,588,573	3,444,595
法人税、住民税及び事業税	605,772	830,307
法人税等調整額	36,924	48,682
法人税等合計	642,697	878,989
四半期純利益	1,945,876	2,565,605
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,945,876	2,565,605

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	1,945,876	2,565,605
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	514,220	282,352
退職給付に係る調整額	4,690	△6,744
その他の包括利益合計	518,910	275,608
四半期包括利益	2,464,786	2,841,213
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,464,786	2,841,213

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。

なお、時価算定会計基準適用指針の適用による四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(追加情報)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2021年4月1日 至2021年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	日本	中国	その他アジア	北米	
売上高					
外部顧客への売上高	4,736,698	5,704,357	3,394,489	1,788,048	15,623,594
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,541,567	2,833,582	2,785,996	37,923	7,199,070
計	6,278,265	8,537,940	6,180,486	1,825,972	22,822,664
セグメント利益	437,464	988,707	604,711	495,476	2,526,359

(注) 日本…当社 SEMITEC株式会社

中国…SEMITEC (HONG KONG) CO.,LTD、石塚国際貿易(上海)有限公司、SEMITEC TAIWAN CORP.、

石塚感応電子(韶関)有限公司、江蘇興順電子有限公司、石塚感応電子(深圳)有限公司

その他アジア…SEMITEC KOREA CO.,LTD、SEMITEC ELECTRONICS PHILIPPINES INC.、Thai Semitec Co.,Ltd、

SEMITEC ELECTRONICS VIETNAM CO.,LTD.、SEMITEC ELECTRONICS INDIA PRIVATE LIMITED

北米…SEMITEC USA CORP.

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	2,526,359
セグメント間取引消去	45,350
棚卸資産の調整額	△63,226
その他	△220
四半期連結損益計算書の営業利益	2,508,262

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	日本	中国	その他アジア	北米	
売上高					
外部顧客への売上高	4,186,507	6,563,994	4,461,369	2,527,017	17,738,889
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,892,538	2,855,335	3,541,510	60,488	8,349,873
計	6,079,045	9,419,330	8,002,879	2,587,506	26,088,762
セグメント利益	256,974	1,126,875	997,309	651,579	3,032,739

(注) 日本…当社 SEMITEC株式会社

中国…SEMITEC (HONG KONG) CO.,LTD、石塚国際貿易(上海)有限公司、SEMITEC TAIWAN CORP.、石塚感応電子(韶関)有限公司、江蘇興順電子有限公司、石塚感応電子(深圳)有限公司

その他アジア…SEMITEC KOREA CO.,LTD、SEMITEC ELECTRONICS PHILIPPINES INC.、Thai Semitec Co.,Ltd、SEMITEC ELECTRONICS VIETNAM CO.,LTD.、SEMITEC ELECTRONICS INDIA PRIVATE LIMITED

北米…SEMITEC USA CORP.

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	3,032,739
セグメント間取引消去	34,897
棚卸資産の調整額	△183,035
その他	△639
四半期連結損益計算書の営業利益	2,883,961

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。